学校だより

あったか三川内

令和３年　12 月 16 日
佐世保市立三川内小学校
校長　磯平　正敏

学校教育目標：「夢に向かい　自ら学び、考え、行動する　心豊かな子どもの育成」
郷土「三川内」に誇りをもち、たくましく未来を切り拓いていく、
心豊かで元気のある子どもを育成する。

【人権標語・感想発表から】part３

昨日は、３・４年生の代表者を紹介しました。最後は、高学年（５・６年生）の代表者を紹介します。

【５年生】

○米里　雛さん・・「人の心を傷つけない」

人の心を傷つけると、自分も傷つけられた人も悲しくなると思うので、この標語を作りました。人権集会で、三川内小学校では、いじめられていると感じている人が多いことが分かりました。私は、人が傷つくことをしない・言わないことが大切だと思います。優しい気持ちをもって過ごしていきたいです。

○久野　緒海さん・・「心の傷　深くなる前に　ごめんなさい」

私がこの標語を作ったわけは、もし、何か悲しいことを言われたらすぐに謝ってほしいからです。悪口を言われると、ものすごく悲しい気持ちになります。そのことをずっと考えてつらいかもしれません。だから私は、悪いなと思ったらすぐに謝るようにします。これから、三川内小学校が明るく楽しい学校になるように、人の気持ちを考えて行動していきたいです。

※６年生代表２名の作文は、後日掲載します。

【花いっぱい運動】

12 月１４日（火）朝の時間に、縦割り班で花いっぱい運動をしました。運動場に縦割り班ごとに集まり、パンジーやビオラの苗を大きめのポットに移し替え、プランターに入れる作業です。一人一人が大きめのポットに手やペットボトルで作ったスコップを使って土を入れ、今まで育ててきた苗を植替えました。5・6 年生が下級生に手順を教えながら作業を進めている班も多くありました。前日には、５・６年生で植替えるための土や、シート、プランター等を準備しました。作業後には、６年生が手直しをしたり、A 校舎と運動場の間の通路にプランターをきれいに並べたりするなど、縦割り班のリーダーとしての責任を十分果たしてくれました。５・６年生のみなさん、ありがとうございました。これから、縦割り班ごとに苗を育てていきます。そして、春の卒業式・入学式のお祝いの花として、学校を美しく飾ってくれることでしょう。三川内っ子の良い子のみなさん。縦割り班で協力し、あったかな心を込めて苗を育てていきましょう！　そして、春には美しい花を咲かせていきましょう！！